



Web サイトを使用したユーザへの情報提供

システム管理者は、多くの場合、自分が管理するネットワークや社内の Cisco IP Phone ユーザから質問を受ける立場にあります。最新の詳細な情報をエンドユーザに提供することが重要です。

Cisco IP Phone に関する重要な最新情報は、社内のサポート サイトに Web ページを作成してエンドユーザに提供することをお勧めします。

このサイトには、次のような情報を追加することを検討してください。

- ユーザが Cisco IP Phone のサポートを受ける方法 (P.A-2)
- ユーザが電話機からオンライン ヘルプ システムにアクセスする方法 (P.A-2)
- ユーザが Cisco IP Phone のマニュアルを入手する方法 (P.A-3)
- ユーザがサービスに登録する方法と電話機能を設定する方法 (P.A-4)
- ユーザがボイス メッセージ システムにアクセスする方法 (P.A-5)
- ユーザがパーソナル ディレクトリを設定する方法 (P.A-5)

ユーザが Cisco IP Phone のサポートを受ける方法

Cisco IP Phone の機能（短縮ダイヤル、サービス、およびボイス メッセージ システムのオプションなど）を正しく使用するには、ユーザは、システム管理者またはそのネットワーク チームから情報を受け取る必要があります。また、システム管理者に連絡してサポートを依頼できる状態にあることも必要です。システム管理者はエンドユーザに、サポートを依頼するときに連絡する担当者の名前とその担当者への連絡方法を必ず通知してください。

ユーザが電話機からオンライン ヘルプ システムにアクセスする方法

Cisco IP Phone 7970 シリーズでは、包括的なオンライン ヘルプ システムにアクセスできます。電話機にメインのヘルプ メニューを表示するには、電話機の ? ボタンを押し、メニューが表示されるまで数秒間待ちます。ヘルプがすでに表示されている場合は、[メイン] を押します。

メインメニューには、次の項目が含まれます。

- Cisco IP Phone について：電話機のモデルに関する説明
- 操作方法：電話機の一般的なタスクに関する手順や情報
- コール機能：会議や転送などのコール機能を使用するための説明や手順
- ヘルプ：ヘルプの使用やアクセスに関するヒント

? ボタンを使用すると、ソフトキー、メニュー項目、およびヘルプ システム自体に関する情報を入手することもできます。詳細については、『Cisco IP Phone 7970 Series Guide』を参照してください。

ユーザが Cisco IP Phone のマニュアルを入手する方法

システム管理者は、エンドユーザが Cisco IP Phone のユーザ マニュアルにアクセスできるように情報を提供する必要があります。『*Cisco IP Phone 7970 Series Guide*』には、電話機の主要な機能の使用 방법이詳しく説明されています。

Cisco IP Phone には複数のモデルがあるため、ユーザがシスコの Web サイトで目的のマニュアルを見つけやすいように、最新のマニュアルへのリンクを用意することをお勧めします。ただし、ユーザをシスコの Web サイトにアクセスさせない場合やアクセスを提供できない場合は、システム管理者が PDF ファイルをダウンロードし、社内の Web サイトでエンドユーザに提供することをお勧めします。

マニュアルは、『*Cisco CallManager and IP Phones and Services Documentation*』というタイトルの CD-ROM にも収録されています。この CD-ROM は、Cisco CallManager リリースに付属しています。

利用可能なマニュアルのリストについては、次の URL にある Cisco IP Phone の Web サイトにアクセスしてください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm

マニュアルの表示方法や注文方法については、P.xvii の「技術情報の入手方法」を参照してください。

ユーザがサービスに登録する方法と電話機能を設定する方法

エンドユーザは、Cisco IP Phone のユーザ オプション Web ページを使用すると、さまざまな操作を実行できます。たとえば、各種サービスへの登録、短縮ダイヤル番号やコール転送番号の設定、呼出音の設定、個人アドレス帳の作成などを行うことができます。ただし、Web サイトを使用した電話機の設定に、エンドユーザが慣れていない場合があることを考慮してください。エンドユーザがユーザ オプション Web ページに正しくアクセスして利用するには、システム管理者ができるだけ多くの情報を提供する必要があります。

ユーザ オプション Web ページに関する次の情報は、必ずエンドユーザに提供してください。

- このアプリケーションへのアクセスに必要な URL。次の URL を使用します。
`http://server_name/CCMUser/`。ここで、`server_name` は、Web サーバがインストールされているホストです。
- アプリケーションへのアクセスに必要なユーザ ID とデフォルト パスワード。
これらの設定は、ユーザを Cisco CallManager に追加したときに入力した値と同じです (P.5-14 の「Cisco CallManager へのユーザの追加」を参照してください)。
- Web ベースの GUI アプリケーションの簡単な説明、および Web ブラウザを使用してこのアプリケーションにアクセスする方法。
- ユーザが Web ページを使用して実行できるタスクの概要。

また、次の URL で参照できる『Web での Cisco IP Phone のカスタマイズ』もユーザに紹介します。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm

ユーザがボイス メッセージ システムにアクセスする方法

Cisco CallManager は、Cisco Unity ボイス メッセージ システムなど、さまざまなボイスメール メッセージ システムと統合できます。さまざまなシステムと統合できるため、特定のシステムの使用法に関する情報をユーザに提供する必要があります。

次の情報を各ユーザに提供する必要があります。

- ボイスメール メッセージ システム アカウントへのアクセス方法
Cisco CallManager を使用して Cisco IP Phone のメッセージ ボタンを設定したことを確認してください。
- ボイス メッセージ システムにアクセスするための初期パスワード
すべてのユーザに対してボイス メッセージ システムのデフォルト パスワードを設定したことを確認してください。
- 電話機でボイス メッセージの受信を知らせる方法
Cisco CallManager を使用してメッセージ受信インジケータ (MWI) を設定したことを確認してください。

ユーザがパーソナル ディレクトリを設定する方法

ユーザは Cisco IP Phone でパーソナル ディレクトリのエントリを設定できます。パーソナル ディレクトリを設定するには、ユーザは次の項目にアクセスする必要があります。

- ユーザ オプション ページ : ユーザ オプション ページへのアクセス方法をユーザが知っていることを確認してください。詳細については、[P.A-4](#) の「[ユーザがサービスに登録する方法と電話機能を設定する方法](#)」を参照してください。
- Cisco IP Phone Address Book Synchronizer : このアプリケーションのインストーラをユーザに必ず提供してください。インストーラを入手するには、Cisco CallManager で **Application > Install Plugins** を選択し、**Cisco IP Phone Address Book Synchronizer** をクリックします。
- 『*Personal Directory Configuration Guide*』 : ユーザに次の URL を通知します。
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/serv_fea/config/index.htm

■ ユーザがパーソナル ディレクトリを設定する方法